

# 議員定数及び報酬は現状維持との結論を出す

9月定例会開催中の8月30日に議員定数等調査研究特別委員会を開催しました。

昨年9月の委員会設置から協議を続けていた議員定数と報酬について、各委員から意見を集約した結果を最終日の全員協議会で諮りました。結果については、下記のとおりとなりました。

## ● 定数 について

20名に10名が投票

→ 11/ 19（日）改選時は現状の定数20名  
となりました。

18名に 7名が投票

## ● 報酬 について

現状維持に11名が投票

→現状維持の報酬となりました。

見直しに 6名が投票

なお、全員協議会では、欠員1名・欠席2名でありました。

### 【委員会内での論点の整理】

1. 議会（委員会）の権限・機能から見た定数
2. 人口・面積規模等による定数
3. 本市の現状及び課題並びに将来の予測及び展望の観点による定数



▲全員協議会の様子（9月19日）

## 市民の声

第1回おみたま花火大会の件、  
大井戸湖岸公園メイン会場での花火大会が事故なく盛大に行なわれるのを楽しみにしています。実行委員の方々お暑いなか、御苦勞様です。そして大会の成功と知名度向上を期待します。（田木谷・T）

市議会だよりを読ませて頂き、  
議会の様子、活動がよくわかり、これから増々の市の発展を期待します。頑張ってください。（小川・N）

国道6号バイパス早期  
完成期待しております。  
（高崎・S）



## 市民の声

応募用のQRでは応募できませんでした。改善してもらえると応募しやすいです。（西郷地・T）

一般質問では、子ども達と家庭の問題に関心を持ちました。よい結果が導かれること宜しく願います。（高崎・I）

毎年、8月の終わりに希望が丘で行われていた、ふれあい祭りがなくなってしまったのが残念です。花火大会も場所が遠すぎてもっと近いほうがよかったです。（堅倉・I）

たくさんのご意見、ご感想  
ありがとうございました。

## プレゼントクイズ休止のお知らせ

空のえきそ・ら・ら「フードコートレストランかぐや」の閉店に伴い、  
今号につきましては、プレゼントクイズを休止させていただきます。

◆第68回クイズの正解：問① 6 問② 13 問③ 30

# 「三ない運動」を徹底しましょう

「三ない運動」とは、公職選挙法で禁止されている、政治家の寄附は禁止（贈らない）・政治家の寄附を求めない・政治家の寄附を受け取らないという3つの運動です。

政治家が選挙区内の人に金銭や物を贈る行為や、有権者が政治家に寄附や贈り物を求める行為も公職選挙法により禁止されています。

一人ひとりが寄附禁止のルールを守り、明るい選挙を実現しましょう。



※政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適用されない場合があります。

## 会議録検索システムをご利用ください

市議会のホームページから会議録を簡単に閲覧・検索できます。「会議録の閲覧・検索」をクリックすると検索画面に移ります。日付や気になるキーワードなどを入力すると簡単に検索できますので、議会で何が議論されているかぜひご覧ください。



## 本会議のライブ中継や録画映像が視聴できます

インターネットによる映像配信を行っています。パソコンやスマートフォンから視聴できますので、ぜひご利用ください。



### ライブ中継

LIVE が表示されている会議を選択し、ライブ中継をご覧ください。

### 録画映像配信

インターネット中継を行った過去の本会議をご覧ください。

### 会議名から検索

会議を指定して、録画映像をさがすことができます。



### 議員名から検索

議員を指定して、録画映像をさがすことができます。



# 常任委員会活動報告

**総務** 総務常任委員 5名  
参加者 委員4名

期 日 令和5年7月5日(水)～6日(木)

視察内容 ◆ 消防団活動のICT活用によるサポートについて(福島県須賀川市)  
福島県須賀川市では消防団活動においてICTを効果的に活用し、ICTを消防団活動に取り入れることにより災害時における迅速な収束活動を実現し、地域防災力の向上に繋げている。そこで、取り組み内容や具体的な成果、課題などについて研修した。

◆ 空家対策と移住定住について(栃木県栃木市)  
空家対策として、補助制度の導入や空き家、空き地バンクの取り組みを行い、空家対策及び移住定住に向けた取り組みを行っている。そこで、取り組み内容や具体的な成果、課題などについて研修した。



**文教福祉** 文教福祉常任委員 7名  
参加者 委員5名、議長

期 日 令和5年7月4日(火)～5日(水)

視察内容 ◆ 子育て健康プラザ事業について(岐阜県可児市)  
可児市は、子育て支援機能を中核とした健康づくり機能と広場機能による「にぎわい・出会いの場」の創出を目的に、子育て支援のワンストップサービスなどを展開する子育て健康プラザ事業を実施している。そこで、運営体制や経費、利用しやすい環境づくりなどについて研修した。

◆ 不登校支援について(岐阜県各務原市)  
小美玉市教育振興基本計画において、「教育相談体制の充実・強化」が基本方向として示されるなか、本市の支援体制の充実をさらに図ることを目的に、不安や悩みを抱える児童生徒の居場所や学習支援につながるよう、不登校児童生徒への支援拠点である適応指導教室の求められる役割や機能などの支援体制について研修した。



**産業建設** 産業建設常任委員 6名  
参加者 委員4名

期 日 令和5年7月31日(月)～8月1日(火)

視察内容 ◆ 三笠ジオパーク関係の取り組みについて(北海道三笠市)  
北海道三笠市は豊かな歴史と資源を総合的に活用し、三笠ジオパークを核とした地域づくりを目指す中、地域経済の活性化及び文化の発展に寄与することを目的とした取り組みを行っている。そこで、認知度の向上や運営主体、経済効果等のほか観光や教育の取り組みについて研修した。

◆ ポールパーク誘致の経緯について(北海道北広島市)  
北海道北広島市は官民一体となった機運の醸成や市民理解及び市民参加の促進、北海道日本ハムファイターズや近隣市町村等と連携した食の魅力発信を図ること等を目的とした取り組みを行っている。そこで、誘致活動の経緯や行政サポート、連携事業等について研修した。



## 百里基地対策特別委員会活動報告

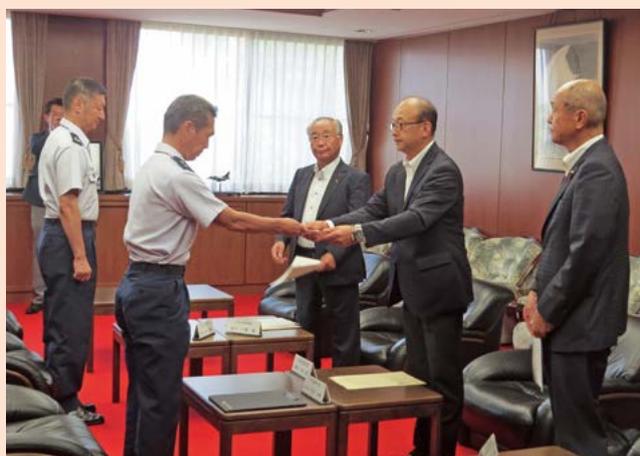
令和5年7月19日、百里基地対策特別委員会において市長、議長、百里基地対策特別委員会委員長とともに百里基地にかかわる周辺対策について、北関東防衛局に陳情を行いました。

基地所在による住民生活への影響、不利益や障がいや踏まえ、基地に起因する諸問題について説明し、地元の実情を理解し周辺対策の一層の充実が図られるよう強く訴えました。



▲防衛省北関東防衛局長に陳情書を提出

令和5年8月25日、百里基地対策特別委員会において副市長、議長、百里基地対策特別委員会委員長とともに百里基地司令に対して、引き続き基地訓練や飛行時間帯の自粛を求めるとともに、基地に関する事故等の速やかな連絡と原因調査結果の報告について、飛行場周辺の地域振興策を進めるため、茨城空港の路線拡大に係る便数制限の緩和、そして基地航空祭行事の交通渋滞対策による周辺地域への適切な対処についてなど、今後の運用について配慮を求める申し入れを行いました。



▲百里基地司令に申し入れ書を提出

## 永年勤続議員表彰

全国市議会議長会および茨城県市議会議長会から表彰を受けられた議員に表彰状の伝達が行われました。議員が永きにわたり市政発展のために尽くされ、その功績が認められたものです。今後も一層の活躍が期待されます。

全国・茨城県市議会議長会表彰  
議員在職 25 年以上 荒川 一秀



## 議会報告

小美玉市議会では、議会活動について市ホームページに掲載しました。

また、市内の主な公共施設等にも設置しておりますのでご覧ください。

市民の皆様からのご要望やご意見がございましたら、市ホームページまたは、メール・FAXにてご意見をお寄せください。



## 12 月定例会予定

日	月	火	水	木	金	土
11/26	27	28	29	30	12/1 本会議	2
3	4	5	6 本会議 (議案説明 等)	7 議案調査	8 議案調査	9
10	11 議案調査	12 議案調査	13 本会議 一般質問	14 本会議 一般質問	15 本会議 一般質問	16
17	18 常任委員会	19 常任委員会	20 常任委員会	21	22 本会議 (報告、採決)	23

次の定例会は  
12 月 1 日 (金) 開会予定

\*議場(市役所本庁舎 3 階)での傍聴には、簡単な受付(氏名・住所等の記入)が必要です。

\*委員会等の詳しい日程については、12 月 1 日(予定)に開催する議会運営委員会で協議します。議会事務局までお問い合わせください。

\*市ホームページから本会議の様様をインターネット配信をしております。パソコン・スマートフォンからご視聴できます。また、本庁舎、小川総合支所、玉里総合支所 1 階ロビーに設置されている TV モニターでもご自由にご覧いただけます。(受付不要)

会議の種類	傍聴	モニター中継
本会議	可	有
委員会	要確認	無

## 編集後記

「常識を覆す活動を」

この夏は「常識」について、考えさせられた。夏の甲子園大会で 107 年ぶりの優勝を果たした慶応高だ。森林監督は決勝戦後、「日本一を目指し、常識を覆すという目標に向けて頑張ってきた。高校野球の新しい姿につながるような勝利だったのでは」と投げかけた。エンジョイ・ベースボールを掲げ、選手の髪型は自由。「野球は上から押しつけるものではない」との精神から、練習では全てを教えず「余白」を残し考えさせた。

小美玉市議会の中にも常識を覆す個性豊かな議員さん、沢山おります。これからの時代を乗り越えるための常識を覆す意見・行動の個性あふれるメンバーの市議会広報をさらに市民のみなさんに届けたいと思います。みなさんの市政への関心やご意見も常識を覆す力となりますので、いつでもお問合せください。

発行編集責任者  
広報特別委員会

議長 荒川 一秀  
委員 長 戸田 見良  
副委員長 香取 憲一  
委員 鈴木 俊一  
委員 島田 清一郎  
委員 長津 智之  
委員 真家 功

